

『逆流性食道炎』

尾崎 弥生
(内科医師)



冬になると食欲も増し、

つつい食べ過ぎ、飲み過

ぎになりがちですが、

「胸やけ」「胃もたれ」はあ
りませんか？

そして、常に喉の違和感

や、咳が

続くけ

ど、耳

鼻科や

呼吸器

科での異常は認めなくて、

困っている方はいませんか？



それは、胃酸の逆流によ

る『逆流性食道炎』が原因

かもしれません。

今回は、とても身近な病

気『逆流性食道炎』につい

てお話ししたいと思います。

す。

逆流性食道炎とは

胃の内容物(胃液や未消
化の食べ物)が食道に逆流

して、食道

の粘膜に炎

症を引き起

こす病気で

す。



症状

胸やけ、吞酸(酸っぱい

液体が口まで上がってきて

ゲップが出ます)、胃もた

れ、胃痛、咳、声のかすれ、

喉の違和感など。



原因

下部食道括約筋(食道と
胃の境界)がゆるくなるた
めです。その要因として、

① 老化・喫煙

下部食道括約筋の働き
が弱くなります。

② 食べ過ぎ

や早食い

過度な食

事量や急い

で食事をす

ることによっ

て、胃内の圧力が上昇し下

部食道括約筋がゆるむ可

能性があります。

③ 腹圧の上昇

肥満やきつい衣服の着用

などによって、腹部の圧力

が高まり、下部食道括約筋



がゆるむことがあります。

過度なアル

コール摂取も

腹圧を上昇

させます。

④ 高脂肪食

高脂肪な食事は胃の消

化を遅らせるため、胃内の

圧力が上昇し、下部食道括

約筋のゆるみを引き起こす

可能性があります。



検査

胃カメラをすると直接観

察でき、診断に有用です。

